

2023年度 第2四半期決算

説明資料

2023年11月6日（月）

2023年度 第2四半期決算概要

連結対象会社

項目	2022年度末 (A)	2023年度 第2四半期末 (B)	増減 (B) - (A)	摘 要
連結 子会社数	36社	36社	0社	
持分法 適用会社数	15社	15社	0社	
計	51社	51社	0社	

環境要因

項目			2022年度 第2四半期 (A)	2023年度 第2四半期 (B)	差異 (B) - (A)	
為替レート		円/\$	134.0	141.0	7.0	
資材 価格	ナ フ サ	CIF	\$/ t	892	654	△ 238
		国産	円/KL	83,750	65,350	△ 18,400
	ベンゼン (ACP)		\$/ t	1,171	906	△ 265
	豪州炭 (CIF)		\$/ t	406.5	208.3	△ 198.3
			円/t	54,459	29,362	△ 25,097

主要項目

(単位：億円)

項目	2022年度 第2四半期 (A)	2023年度 第2四半期 (B)	差異 (B) - (A)	増減率
売上高	2,448	2,181	△ 267	△ 10.9%
営業利益	85	52	△ 33	△ 38.7%
経常利益	△ 27	113	140	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△ 13	90	103	—

(注) 2022年度第4四半期連結会計期間において、セメント関連事業の企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行いました。
2022年度第2四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

セグメント別 売上高/営業利益

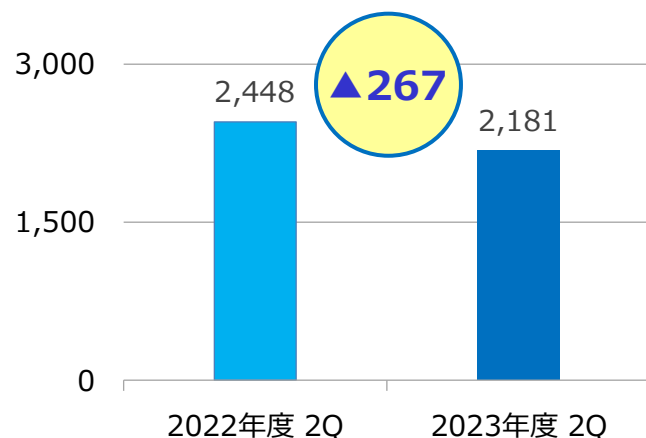
(単位：億円)

	セグメント	2022年度	2023年度	差 異	増減率
		第2四半期 (A)	第2四半期 (B)		
売上高	機能品	318	313	△ 5	△ 1.6%
	樹脂・化成品	1,495	1,202	△ 293	△ 19.6%
	機械	453	427	△ 26	△ 5.8%
	その他	334	380	46	13.8%
	調整額	△ 151	△ 140	11	-
	計	2,448	2,181	△ 267	△ 10.9%
営業利益	機能品	55	57	1	2.4%
	樹脂・化成品	24	△ 24	△ 48	-
	機械	12	22	9	76.2%
	その他	12	14	2	15.9%
	調整額	△ 18	△ 16	2	-
	計	85	52	△ 33	△ 38.7%

差異分析 全社

(単位：億円)

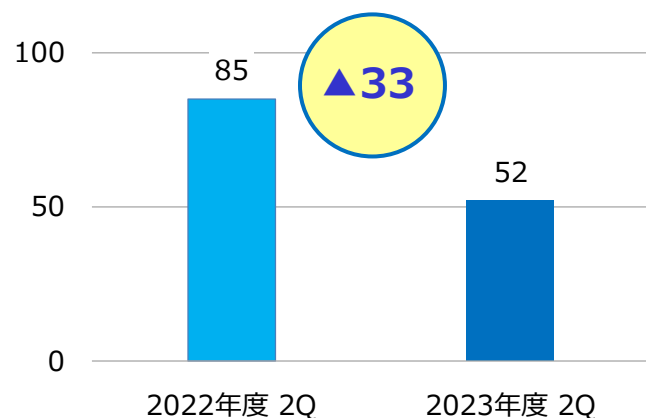
売上高



機能品	△ 5
樹脂・化成品	△ 293
機械	△ 26
その他	46
調整額	11

△10.9% 減収

営業利益



機能品	1
樹脂・化成品	△ 48
機械	9
その他	2
調整額	2

△38.7% 減益

定性情報

売上高：減収

- 樹脂・化成品 : ナイロンポリマー、カプロラクタム等の販売数量減少
- その他 : エーピーアイコーポレーション社を連結子会社化

営業利益：減益

- 樹脂・化成品 : ナイロンポリマー、カプロラクタム等の販売価格下落

営業利益差異

価格差 ※1	4
数量差	△ 27
固定費ほか ※2	△ 10
計	△ 33

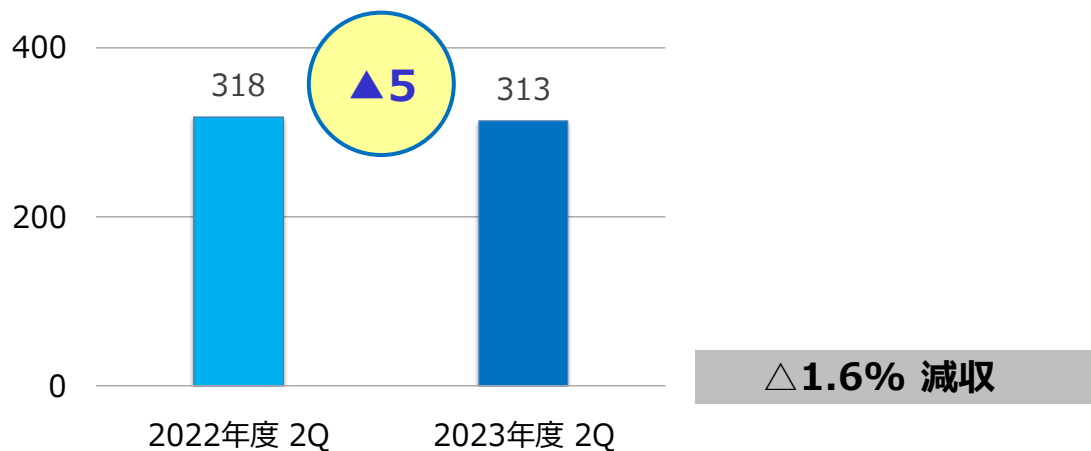
※1：資材単価差含む

※2：在庫評価差、低価法影響含む

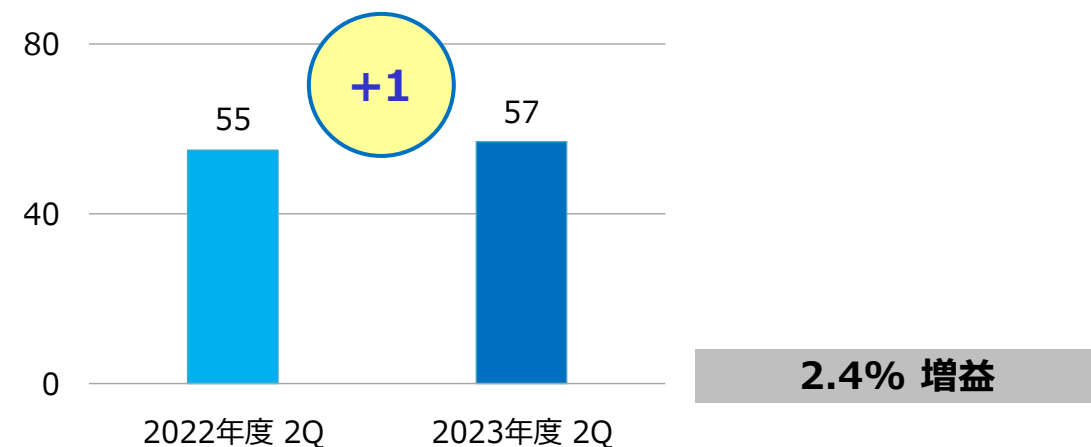
差異分析 機能品

(単位：億円)

売上高



営業利益



定性情報

売上高：減収

- 分離膜 : バイオガス関連用途を中心に需要が好調
- セパレータ : 低調な自動車生産の影響等を受ける

営業利益：増益

- セパレータが低調な自動車生産の影響等を受けるも、分離膜やセラミックスの需要が好調

営業利益差異

価格差 ※1	16
--------	----

数量差	△ 11
-----	------

固定費ほか ※2	△ 4
----------	-----

計	1
---	---

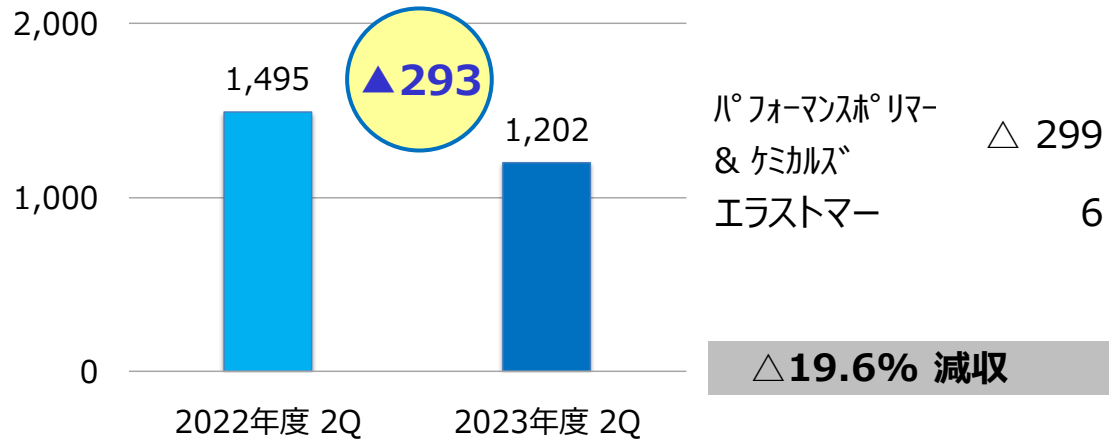
※1：資材単価差含む

※2：在庫評価差含む

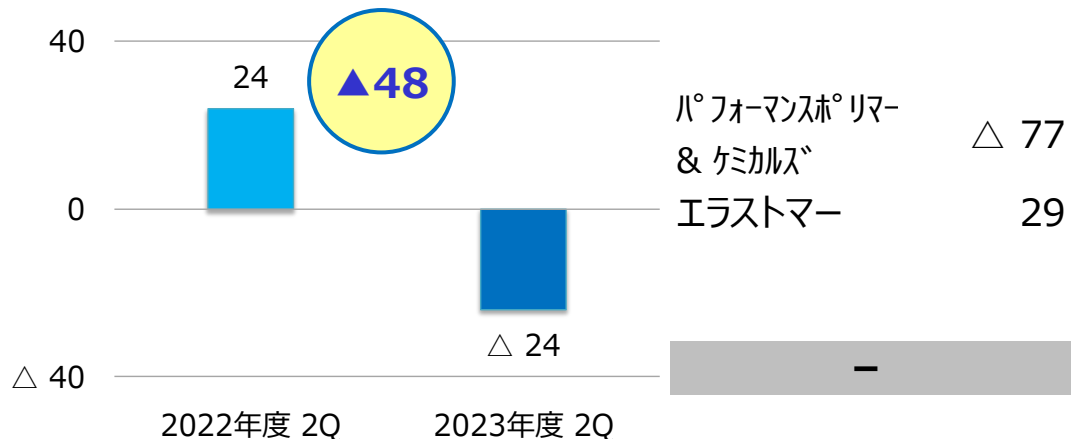
差異分析 樹脂・化成品

(単位：億円)

売上高



営業利益



定性情報

売上高：減収

- ナイロンポリマー：食品包装フィルム用途等の需要が減退、原料カプロラクタムの市況下落等により販売価格も下落
- ラクタム・硫安：需要減退により販売数量減少、原料市況の下落等により販売価格も下落

営業利益：減益

- ナイロンポリマー、カプロラクタムの需要減退、販売価格下落

営業利益差異

価格差 ※1	△ 5
数量差	△ 19
固定費ほか ※2	△ 24
計	△ 48

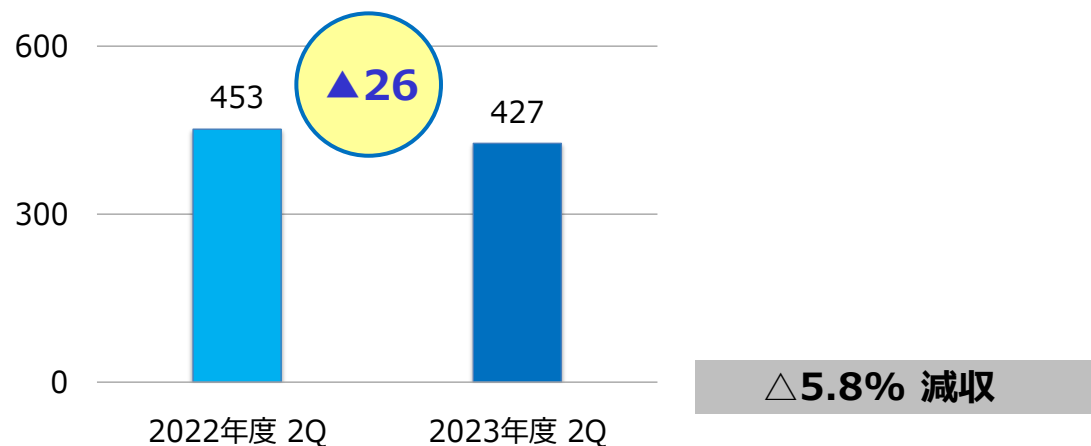
※1：資材単価差含む

※2：在庫評価差、低価法影響含む

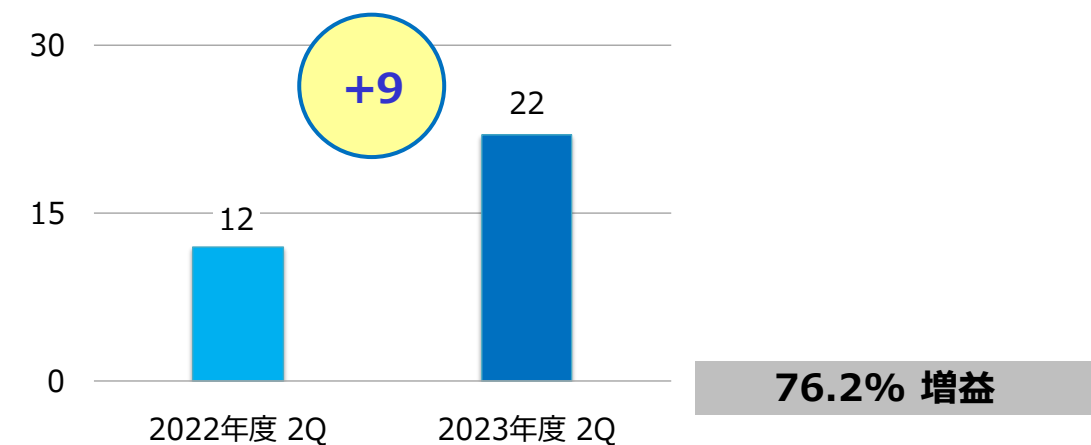
差異分析 機械

(単位：億円)

売上高



営業利益



定性情報

売上高：減収

- 成形機 : 自動車産業の設備投資が減速
- 製鋼 : 需要減退により販売数量減少

営業利益：増益

- 成形機、産機の世界サービスが堅調に推移
- 製鋼における原材料価格の下落

営業利益差異

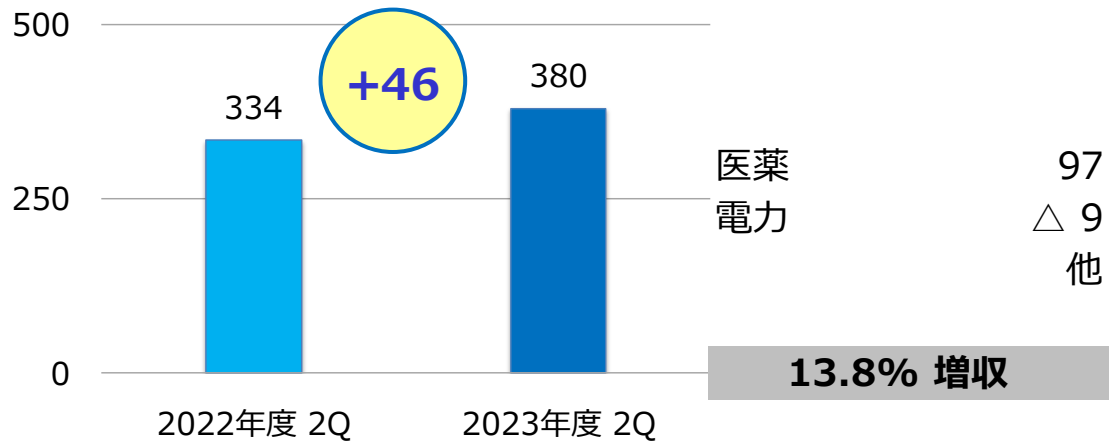
機械部門限界利益 10

(機械製品は個別受注生産品のため、価格差・数量差の差異分析を行っていない)

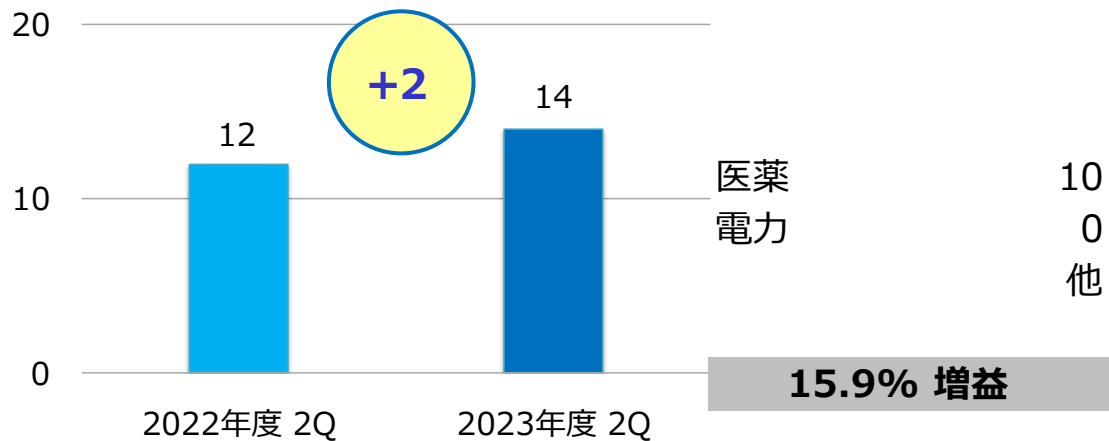
差異分析 その他

(単位：億円)

売上高



営業利益



定性情報

売上高：増収

- ・ 医薬 : エーピーアイコーポレーション社を連結子会社化

営業利益：増益

- ・ エーピーアイコーポレーション社を連結子会社化

営業利益差異

価格差 ※1 △ 10

数量差 1

固定費ほか 11

計 2

※1：資材単価差含む

営業利益～四半期純利益

(単位：億円)

項目	2022年度 第2四半期 (A)	2023年度 第2四半期 (B)	差異 (B) - (A)
営業利益	85	52	△ 33
営業外損益	△ 113	61	173
金融収支	8	1	△ 7
持分法投資損益	△ 120	59	180
うちUBE三菱セメント(株)に係る持分法投資損益	△ 127	69	196
為替差損益	16	12	△ 4
その他	△ 16	△ 12	4
経常利益	△ 27	113	140
特別損益	66	△ 5	△ 72
税金等調整前四半期純利益	39	108	69
法人税等・非支配株主利益	△ 52	△ 18	34
親会社株主に帰属する四半期純利益	△ 13	90	103
1株当たり四半期純利益	△ 12.98円	92.93円	105.91円

(注) 2022年度第4四半期連結会計期間において、セメント関連事業の企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行いました。
2022年度第2四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

貸借対照表

(単位：億円)

項目		2022年度末 (A)	2023年度 第2四半期末 (B)	差異 (B) - (A)
資 産	流動資産	2,831	2,754	△ 78
	固定資産	4,494	4,678	184
	合計	7,327	7,433	107
負 債	有利子負債	2,181	2,146	△ 36
	その他負債	1,329	1,270	△ 59
		3,511	3,415	△ 95
純 資 産	自己資本*	3,616	3,817	200
	非支配株主持分他	200	201	1
	計	3,816	4,018	202
負債・純資産合計		7,327	7,433	107

* 「自己資本」…純資産から新株予約権と非支配株主持分を除外したもの

(注) 2023年度第1四半期連結会計期間において、医薬品受託製造会社の企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行いました。
2022年度末に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

項目	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	
A.営業活動によるCF	113	234	税金等調整前四半期純利益 108 減価償却費 130 他
B.投資活動によるCF	△ 57	△ 176	有形・無形固定資産の取得 △143 短期貸付金の増減 △27 他
フリー・キャッシュ・フロー (A+B)	56	58	
C.財務活動によるCF	△ 149	△ 91	有利子負債の増減 △43 配当金の支払 △48 他
D.現金及び現金同等物の増減 (含、換算差額等)	△ 512	△ 22	
E.現金及び現金同等物の四半期末残高	275	285	

(注) 2022年度第4四半期連結会計期間において、セメント関連事業の企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行いました。
2022年度第2四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

2023年度 連結業績予想

連結対象会社

項目	2022年度末 (A)	2023年度末 (B)	増減 (B) - (A)	摘要
連結 子会社数	36社	36社	0社	
持分法 適用会社数	15社	15社	0社	
計	51社	51社	0社	

環境要因

項目			2022年度 (A)	2023年度 (B)	差異 (B) - (A)	
為替レート		円/\$	135.5	140.5 [140.0]	5.0	
資材 価格	ナ フ サ	CIF	\$/ t	793	660 [670]	△ 133
		国産	円/KL	76,400	66,200 [67,200]	△ 10,200
	ベンゼン (ACP)		\$/ t	1,038	880 [850]	△ 158
	豪州炭 (CIF)		\$/ t	393.8	198.0 [188.0]	△ 195.8
			円/t	53,337	27,819 [26,320]	△ 25,518

[]は2023年度下期のみの数値

主要項目

(単位：億円)

項目	2022年度 (A)	2023年度 (B)	差異 (B) - (A)	増減率
売上高	4,947	4,840	△ 107	△ 2.2%
営業利益	162	170	8	4.9%
経常利益	△ 87	265	352	—
親会社株主に帰属する当期純利益	△ 70	215	285	—

項目	2022年度末 (A)	2023年度末 (B)	差異 (B) - (A)
総資産	7,327	7,600	273
有利子負債	2,181	2,180	△ 1
自己資本 *1	3,616	3,850	234
年間配当金 (円/株)	*2 95.00	*3 100.00	5.00

*1: 「自己資本」…純資産から新株予約権と非支配株主持分を除外したもの

*2: 95.00円 (中間配当金50.00円、期末配当金45.00円)

*3: 100.00円 (中間配当金50.00円、期末配当金50.00円)

(注) 2023年度第1四半期連結会計期間において、医薬品受託製造会社の企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行いました。
2022年度に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

セグメント別 売上高/営業利益

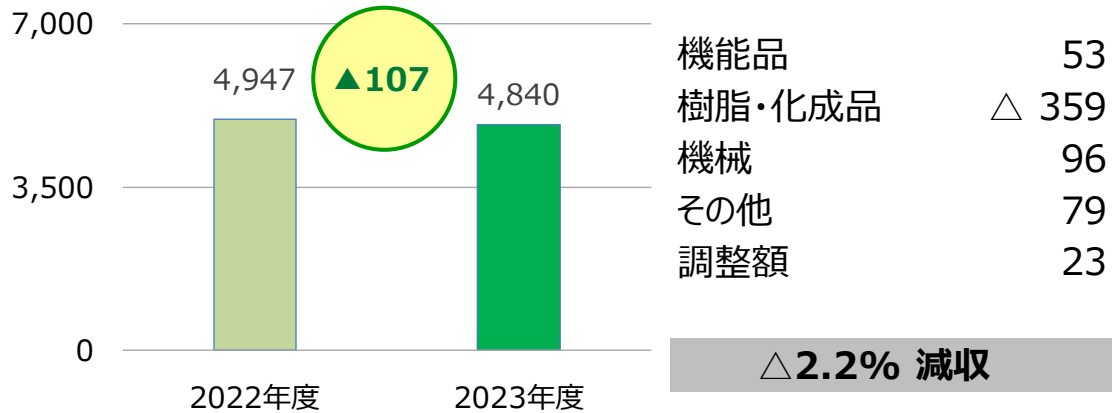
(単位：億円)

	セグメント	2022年度	2023年度	差異	増減率
		(A)	(B)	(B) - (A)	
売上高	機能品	622	675	53	8.6%
	樹脂・化成品	2,934	2,575	△ 359	△ 12.2%
	機械	969	1,065	96	9.9%
	その他	731	810	79	10.8%
	調整額	△ 308	△ 285	23	—
	計	4,947	4,840	△ 107	△ 2.2%
営業利益	機能品	102	130	28	26.9%
	樹脂・化成品	26	△ 20	△ 46	—
	機械	52	65	13	24.1%
	その他	26	40	14	54.1%
	調整額	△ 45	△ 45	△ 0	—
	計	162	170	8	4.9%

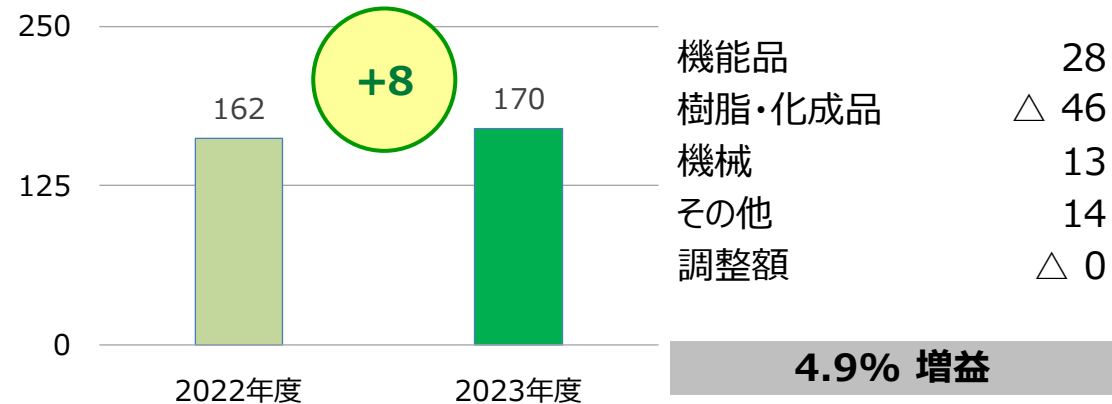
差異分析 全社

(単位：億円)

売上高



営業利益



5月12日に公表した業績予想からの修正

売上高：下振れ (5,450→4,840, ▲610)

- 樹脂・化成品：ナイロンポリマー・カプロラクタム等の販売数量減少および販売価格下落

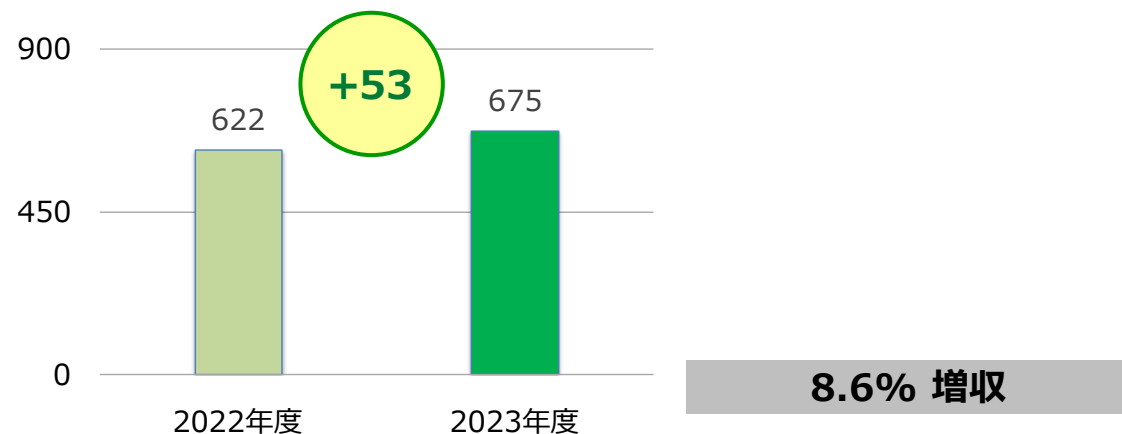
営業利益：下振れ (300→170, ▲130)

- 樹脂・化成品：ナイロンポリマー・カプロラクタム等の販売数量減少および価格スプレッド縮小

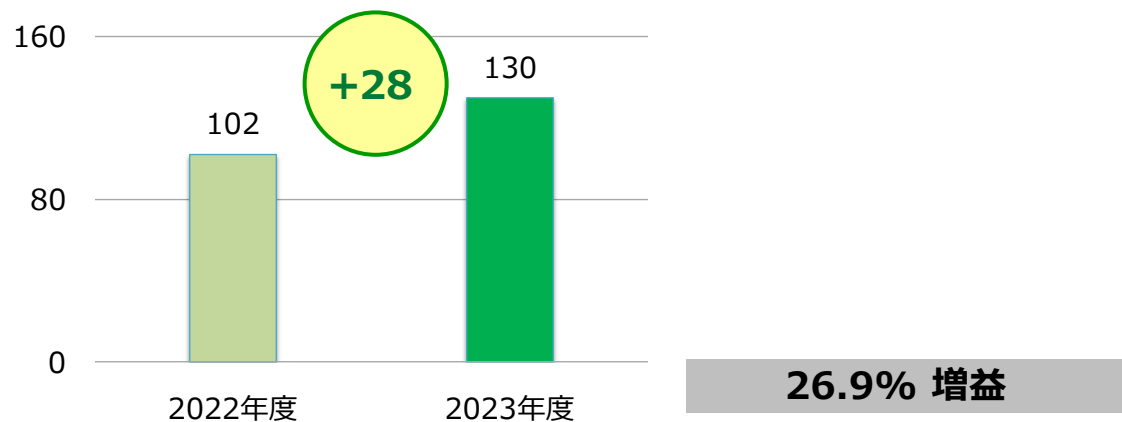
差異分析 機能品

(単位：億円)

売上高



営業利益



5月12日に公表した業績予想からの修正

売上高：下振れ (715→675, ▲40)

- 低調な自動車生産の影響等によるセパレータの販売数量減少

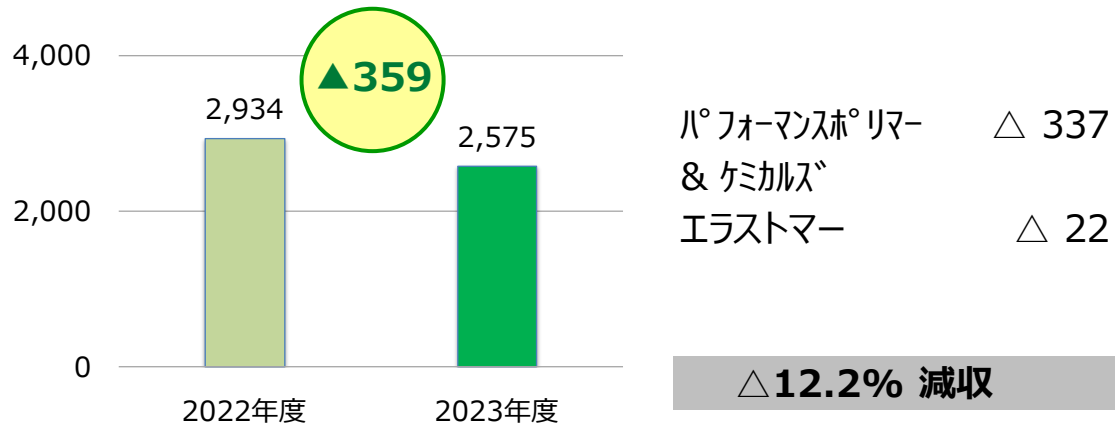
営業利益：上振れ (125→130, +5)

- 分離膜、セラミックスの販売好調

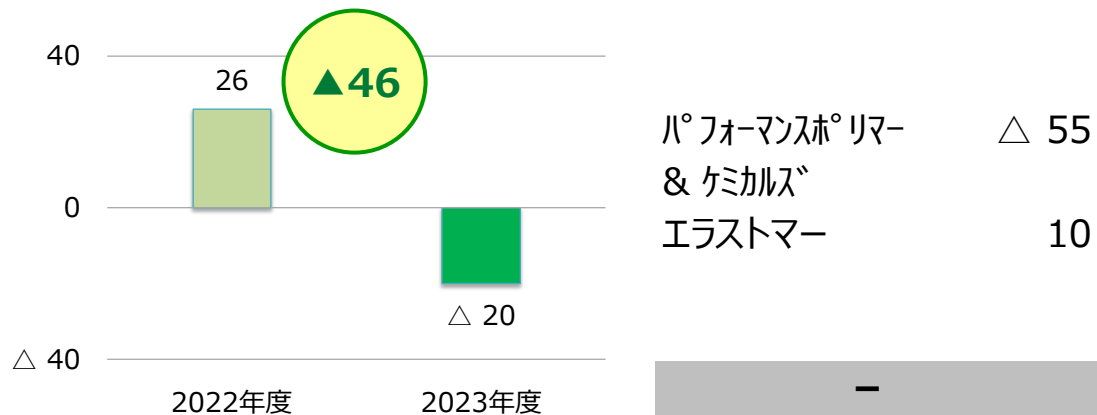
差異分析 樹脂・化成品

(単位：億円)

売上高



営業利益



5月12日に公表した業績予想からの修正

売上高：下振れ (3,130→2,575, ▲555)

- ・ ナイロンポリマー・カプロラクタムなどの販売数量減少および販売価格下落

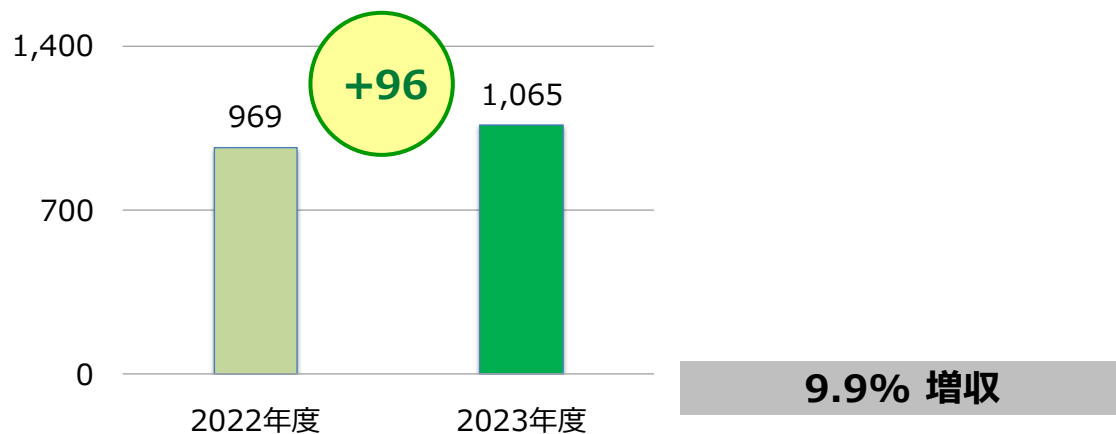
営業利益：下振れ (120→▲20, ▲140)

- ・ ナイロンポリマー・カプロラクタムなどの販売数量減少および価格スプレッド縮小

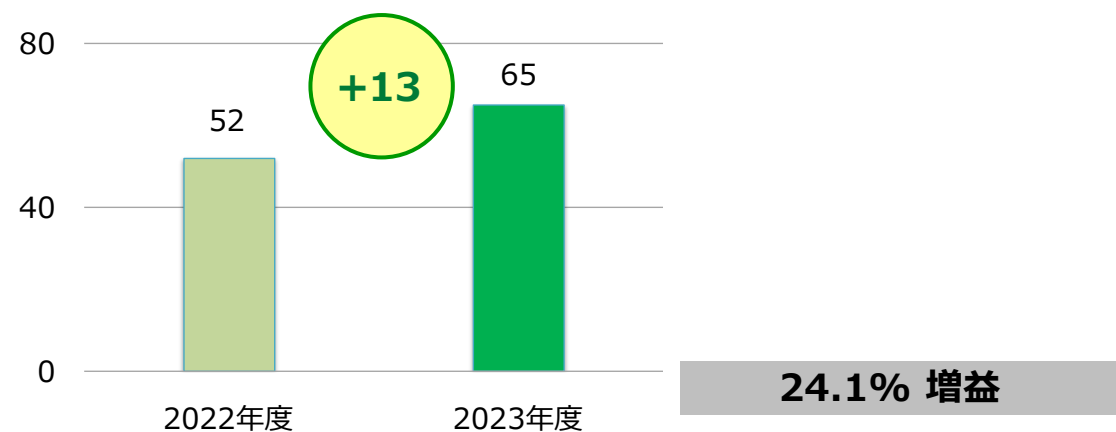
差異分析 機械

(単位：億円)

売上高



営業利益



5月12日に公表した業績予想からの修正

売上高：下振れ (1,085→1,065, ▲20)

- 需要減退による製鋼の販売数量減少

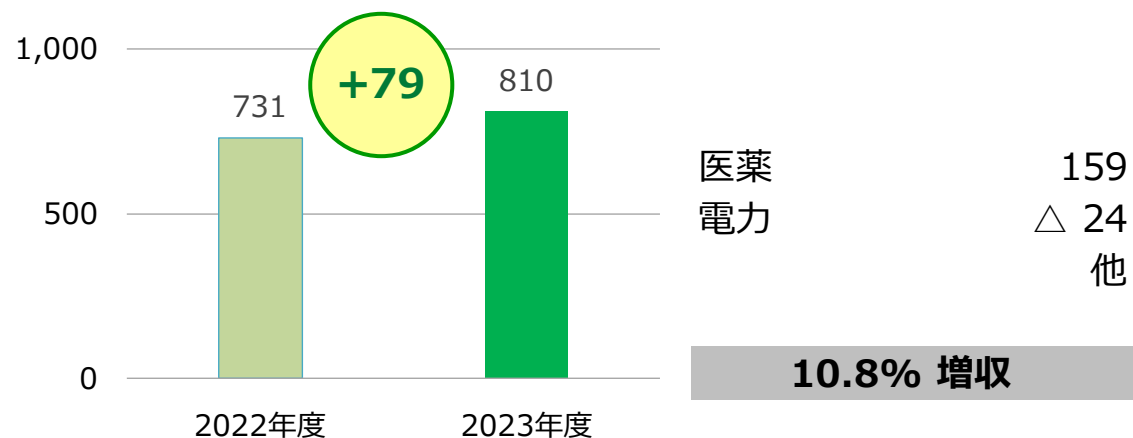
営業利益：上振れ (60→65, +5)

- 産機が堅調に推移

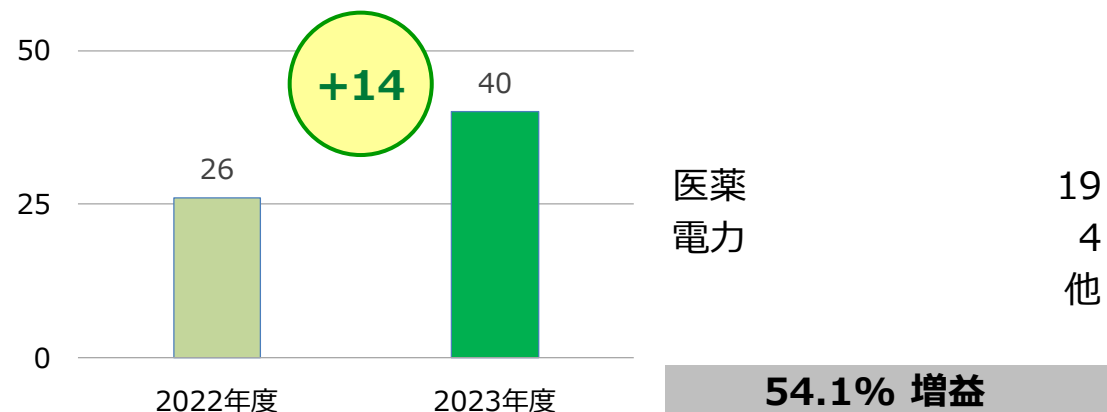
差異分析 その他

(単位：億円)

売上高



営業利益



5月12日に公表した業績予想からの修正

売上高：下振れ (885→810, ▲75)

- 石炭価格下落に伴う売電価格の下落
- 販売子会社における販売数量減少

営業利益：上振れ (35→40, +5)

- 医薬のロイヤリティ収入増

営業利益～当期純利益

(単位：億円)

項目	2022年度 (A)	2023年度 (B)	差異 (B) - (A)
営業利益	162	170	8
営業外損益	△ 250	95	345
うちUBE三菱セメント(株)に係る持分法投資損益	△ 246	105	351
経常利益	△ 87	265	352
特別損益	61	△ 20	△ 81
税金等調整前当期純利益	△ 27	245	272
法人税等・非支配株主利益	△ 44	△ 30	14
親会社株主に帰属する当期純利益	△ 70	215	285
1株当たり当期純利益	△ 72.54円	221.51円	294.05円

(注) 2023年度第1四半期連結会計期間において、医薬品受託製造会社の企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行いました。
2022年度に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

參考資料

業績予想 差異 売上高

(単位：億円)

セグメント	2023/5/12 発表業績予想 (A)	2023/11/2 発表業績予想 (B)	差異 (B) - (A)	差異要因
機能品	715	675	△ 40	
樹脂・化成品	3,130	2,575	△ 555	パフォーマンスポリマー&ケミカルズ △ 475 エラストマー △ 80
機械	1,085	1,065	△ 20	
その他	885	810	△ 75	医薬 13 電力 △ 43 他
調整額	△ 365	△ 285	80	
計	5,450	4,840	△ 610	

業績予想 差異 営業利益

(単位：億円)

セグメント	2023/5/12 発表業績予想 (A)	2023/11/2 発表業績予想 (B)	差異 (B) - (A)	差異要因
機能品	125	130	5	
樹脂・化成品	120	△ 20	△ 140	パフォーマンスポリマー&ケミカルズ △ 145 エラストマー 5
機械	60	65	5	
その他	35	40	5	医薬 14 他
調整額	△ 40	△ 45	△ 5	
計	300	170	△ 130	

主要項目 進捗率

(単位：億円)

項目	2022年度 (A)		2023年度 (B)		差異 (B) - (A)	
		第2四半期実績 (進捗率)		第2四半期実績 (進捗率)		第2四半期実績
売上高	4,947	2,448 (49.5%)	4,840	2,181 (45.1%)	△ 107	△ 267
営業利益	162	85 (52.6%)	170	52 (30.7%)	8	△ 33
経常利益	△ 87	△ 27 (-%)	265	113 (42.7%)	352	140
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	△ 70	△ 13 (-%)	215	90 (41.9%)	285	103

(注) 2022年度第4四半期連結会計期間において、セメント関連事業の企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行いました。2022年度第2四半期実績に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。
2023年度第1四半期連結会計期間において、医薬品受託製造会社の企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行いました。2022年度に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

売上高 四半期業績推移

(単位：億円)

セグメント	2023年度					累計	通期予想	進捗率
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期				
機能品	158	155	—	—	313	675	46.3%	
樹脂・化成品	603	598	—	—	1,202	2,575	46.7%	
機械	206	221	—	—	427	1,065	40.0%	
その他	189	190	—	—	380	810	46.9%	
調整額	△ 64	△ 76	—	—	△ 140	△ 285	—%	
計	1,092	1,089	—	—	2,181	4,840	45.1%	

営業利益 四半期業績推移

(単位：億円)

セグメント	2023年度					通期予想	進捗率
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	累計		
機能品	30	26	—	—	57	130	43.5%
樹脂・化成品	△ 16	△ 8	—	—	△ 24	△ 20	—%
機械	9	13	—	—	22	65	33.1%
その他	9	5	—	—	14	40	35.5%
調整額	△ 6	△ 10	—	—	△ 16	△ 45	—%
計	26	26	—	—	52	170	30.7%

売上高 四半期比較

(単位：億円)

セグメント	2023年度 第1四半期 (A)	2023年度 第2四半期 (B)	差異 (B) - (A)	差異要因
機能品	158	155	△ 3	
樹脂・化成品	603	598	△ 5	パフォーマンスポリマー&ケミカルズ △ 17 エラストマー 12
機械	206	221	15	
その他	189	190	1	医薬 △ 3 他
調整額	△ 64	△ 76	△ 11	
計	1,092	1,089	△ 4	

営業利益 四半期比較

(単位：億円)

セグメント	2023年度 第1四半期 (A)	2023年度 第2四半期 (B)	差異 (B) - (A)	差異要因
機能品	30	26	△ 4	
樹脂・化成品	△ 16	△ 8	8	パフォーマンスポリマー&ケミカルズ 4 エラストマー 3
機械	9	13	4	
その他	9	5	△ 4	医薬 △ 4
調整額	△ 6	△ 10	△ 4	
計	26	26	△ 0	

ポートフォリオ別 売上高/営業利益

(単位：億円)

	ポートフォリオ	2022年度	2023年度	差異	2023年度	進捗率
		第2四半期 (A)	第2四半期 (B)	(B) - (A)	通期予想	
売上高	スペシャリティ事業	651	738	87	1,575	46.8%
	ベーシック事業	1,235	932	△ 303	1,990	46.8%
	機械事業	453	427	△ 26	1,065	40.0%
	その他 (調整額を含む)	109	85	△ 25	210	40.4%
	計	2,448	2,181	△ 267	4,840	45.1%
営業利益	スペシャリティ事業	89	83	△ 7	205	40.4%
	ベーシック事業	△ 2	△ 32	△ 30	△ 50	—
	機械事業	12	22	9	65	33.1%
	その他 (調整額を含む)	△ 14	△ 20	△ 6	△ 50	—
	計	85	52	△ 33	170	30.7%

UBE三菱セメント

■ UBE三菱セメント(株) 連結損益計算書

(単位：億円)

項目	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	2023年度 通期予想
売上高	2,814	2,989	6,000 (6,700)
うち海外事業	659	928	1,850 (-)
営業利益	△200	216	330 (250)
うち海外事業	32	180	240 (-)
経常利益	△186	225	335 (255)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△263	131	190 (145)

■ UBE(株) 持分法投資損益

()は2023/5/12に発表した予想

持分法による投資利益 (損失)	△127	69	105 (80)
--------------------	------	----	----------

- 国内セメント事業は、5,000円値上げの完遂、事業構造改善や安価熱エネルギーの使用拡大等の施策を推進したものの、内需減少による販売数量減、円安によるコストUPなど依然厳しい状況が続いており、更なる収益改善を図り、今年度黒字化達成を目指す。
- 環境エネルギー事業および国内グループ会社は堅調に推移している。
- 海外のうち米国事業は、上期の生コン販売数量が前年の天候不順により持ち越された工事が再開し増販となったことに加え、値上げが早期に浸透した結果、対前年で大幅増益となった。一方で下期は生コン販売減とコスト増により上期に比べ減益とはなるものの、値上げ効果により対前年増益となり、通期としても対前年大幅増益を見込む。

■ UBE三菱セメント(株) 定量情報

項目	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	2023年度 通期予想
セメント (国内総需要) (万t)	1,860	1,739	3,600 (3,800)
セメント (国内) 販売数量 (万t)	457	415	865 (928)
セメント (米国) 販売数量 (万st)	92	93	180 (169)
生コン (米国) 販売数量 (万cy)	368	381	700 (748)
一般炭価格 (参考指標) (\$/t)	398	154	177 (370)
ドル為替レート (円/ドル)	134	141	145 (130)

※ 上記一般炭価格は参考指標であり、実際の調達価格とは異なる。

(参考) 2023年9月末 連結貸借対照表

(単位：億円)

総資産	7,841	有利子負債	2,034	自己資本	3,458
自己資本比率	44.1%	D/Eレシオ	0.59倍		

連結主要指標

(単位：億円)

項目	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	2023年度通期 <予想>	2022年度通期
設備投資	146	128	410	293
減価償却費	125	130	245	255
研究開発費	50	51	110	104
事業利益	△ 23	118	280	△ 55
有利子負債残高	1,893	2,146	2,180	2,181
自己資本	3,767	3,817	3,850	3,616
総資産	7,307	7,433	7,600	7,327
D/Eレシオ (倍)	0.50	0.56	0.57	0.60
自己資本比率(%)	51.6	51.3	50.7	49.4
売上高営業利益率(%)	3.5	2.4	3.5	3.3
総資産事業利益率(%)	—	—	3.7	△ 0.7
自己資本当期純利益率(%)	—	—	5.8	△ 1.9
従業員数 (人)	7,693	8,041	8,120	8,028

(注) 2022年度第4四半期連結会計期間において、セメント関連事業の企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行いました。2022年度第2四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

2023年度第1四半期連結会計期間において、医薬品受託製造会社の企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行いました。2022年度通期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

主要連結子会社

(単位：億円)

会社名	事業内容	売上高 2023年度 第2四半期	営業利益 対2022年度 第2四半期
UBE Corporation Europe, S.A. Unipersonal	ナイロン、カプロラクタム、硫安、ファイン製品の製造・販売	253	↓
UBE Chemicals (Asia) Public Company Limited	ナイロン、カプロラクタム、硫安の製造・販売	178	↓
THAI SYNTHETIC RUBBERS COMPANY LIMITED	ポリブタジエンゴムの製造・販売	104	↑
宇部フィルム株式会社	プラスチックフィルム製品の製造・販売	56	↑
宇部エクシモ株式会社	ポリプロピレンの成形品、繊維、FRP製品、電子・情報材料の製造・販売	61	↓
UBEMASHINARI株式会社	成形機・産業機械・橋梁などの製造・販売・サービス	227	↑
株式会社宇部スチール	圧延用鋼塊ビレット、鋳鋼品・鋳鉄品の製造・販売	142	↑

(注) ↑ ↓ は 1 億円以上の増減を示す

2023年度 第3四半期決算発表

- **2023年度 第3四半期 決算発表**
 - **2024年2月5日 15 : 00**

- **2023年度 第3四半期 アナリスト・機関投資家向け決算説明会**
 - **2024年2月5日 18 : 00 ~ 18 : 45**

尚、この予定は都合により予告なく変更となる可能性があります。

UBE Transform Tomorrow Today

本資料における将来の見通しに関する記載は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績はさまざまな要因の変化によって見通しと大きく異なる場合もありえますことをご承知願います。そのような要因としては、主要市場の経済状況、製品の需給、原燃料価格、金利、為替相場などがあります。但し、業績に影響を及ぼす要因はこれらに限定されるものではありません。

本資料の著作権は当社に帰属します。本資料のいかなる部分も書面による当社の事前の承諾なく、複製又は転用などを行うことはできません。